

# BIO Mimetics

バイオミメティクス・市民セミナー

佐藤 圭一 (沖縄美ら島財団 総合研究センター 動物研究室 室長)



ウマノアシガタ  
Photo by Stan Shebs (2007)  
/ Adapted. CC BY-SA-3.0

## サメの多様性と 生存戦略

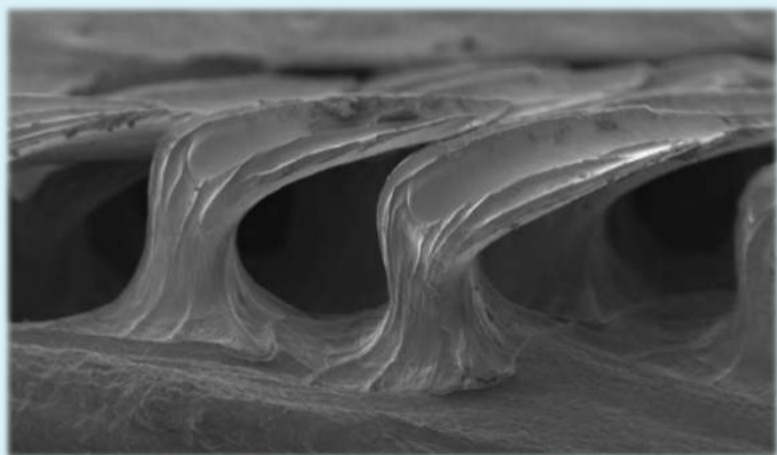
2016年10月1日 (土)

会 場：北海道大学総合博物館 / 1階「知の交流」  
札幌市北区北10条西8丁目

時 間：午後1時30分から 午後3時30分

サメは最も人間によって誤解され、かつ研究が進んでいない生物です。世界的に見ても、サメによる被害は極めて稀で、その危険性は低いにもかかわらず、危険生物として象徴的な生物になっています。一方、生物学的にサメを見た場合、彼らのもつ形態や生態はとて洗練されており、長い歴史を生き抜いてきた知恵が凝縮されています。例えば、“サメ肌”として知られる楯鱗や、サメの象徴である鋭い歯も、外洋性種と底生性種では形態的にも機能的にも全く異なっており、さまざまな機能的側面を持ち合わせています。

私たちは、標本を観察するだけでなく、世界的にも珍しい飼育下での研究に取り組んでいます。セミナーでは、サメの多様な形態や生態的特徴のほか、最近の研究トピックであるサメの繁殖戦略についても、詳しくご紹介します。



主 催：北海道大学総合博物館  
共 催：科学研究費 新学術領域「生物規範工学」  
高分子学会北海道支部  
協 賛：千歳科学技術大学バイオミメティクス研究センター

北海道大学総合博物館  
060-0810 札幌市北区北10条西8丁目  
問合せ先：TEL. 011-706-2658 FAX. 011-706-4029  
E-mail: museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp